

目次

本編

- 巻頭挨拶 2
- 次世代医療構想センターについて 4
 - 次世代医療構想センターとは
 - 医療制度の「三位一体改革」と次世代医療構想センター
 - 次世代医療構想センターの方針
 - 2024年の医療、2040年の医療
 - メンバー紹介
 - 2019年度 活動年表
 - 今後の活動予定
- 次世代医療構想部門について 11
 - 2019年度千葉医療政策公開セミナー
 - 開催概要
 - 参加者の課題に対する意見と考察
 - セミナーの参加者の声
 - 大学医局など関係機関との連携
 - 産婦人科、小児科、救急科のパンフレット作成への協力
 - 医師修学資金制度パンフレット作成への協力
 - 千葉県医師会など関係機関との連携
- 政策情報分析部門について 17
 - 「千葉県内医療機関における医師を対象とした医療提供体制の実態調査」について
- 第一回千葉医療構想フォーラムについて 20
- 千葉県医師・看護職員需給調査検討事業について 21
- 業績一覧 23
- 総括 29

補足資料

- 第1回医療政策セミナー：講義内容 31
 - 課題・参加者の意見 41
- 第2回医療政策セミナー：講義内容 43
 - 課題・参加者の意見 53
- 第3回医療政策セミナー：講義内容 57
 - 課題・参加者の意見 63
- 第4回医療政策セミナー：講義内容 67
 - 課題・参加者の意見 79
- 第5回医療政策セミナー：講義内容 81
 - 課題・参加者の意見 93
- 第6回医療政策セミナー：講義内容 95
 - 課題・参加者の意見 107
- 千葉県内医療機関における医師を対象とした医療提供体制の実態調査 109

次世代医療構想センターとは

現在、進められている医療制度改革を前に、今後は千葉県と千葉大学医学部のより密な連携と協力、情報交換が求められる。両者の連携に際し、言うなれば「県」と「大学」の橋渡し役として期待され設置されたのが当センターである。

- 当センターの設置目的は3つにまとめられる。
- ①県内における持続可能で質の高い医療を実現する方策を検討する
 - ②これから求められる医療人材の育成を通じ、県内に定着する医療従事者の増加を図る
 - ③医療機関の役割分担と人材配置の在り方について、大学医局等の関係者が互いに連携し意見の集約を図るとされる。

目的を達成するために、以下の研究を実施する予定である。数ある診療領域の中から、まずは「政策医療分野」として位置づけられる、周産期（産科）、新生児科、小児科、救急科を優先し、4つの事項に取り組む。つまり

- ①各地域のニーズ、病院の機能、医師のキャリア形成の傾向を明確化するための精緻なデータの収集と分析および可視化をする
- ②保健医療計画と大学医局による医師派遣の整合を目指した意見交換の場を通じ、問題点を抽出する
- ③働き方改革や情報通信技術（ICT）の進展を見据え、医療提供の効率化と新たな提供の在り方を検討す

る

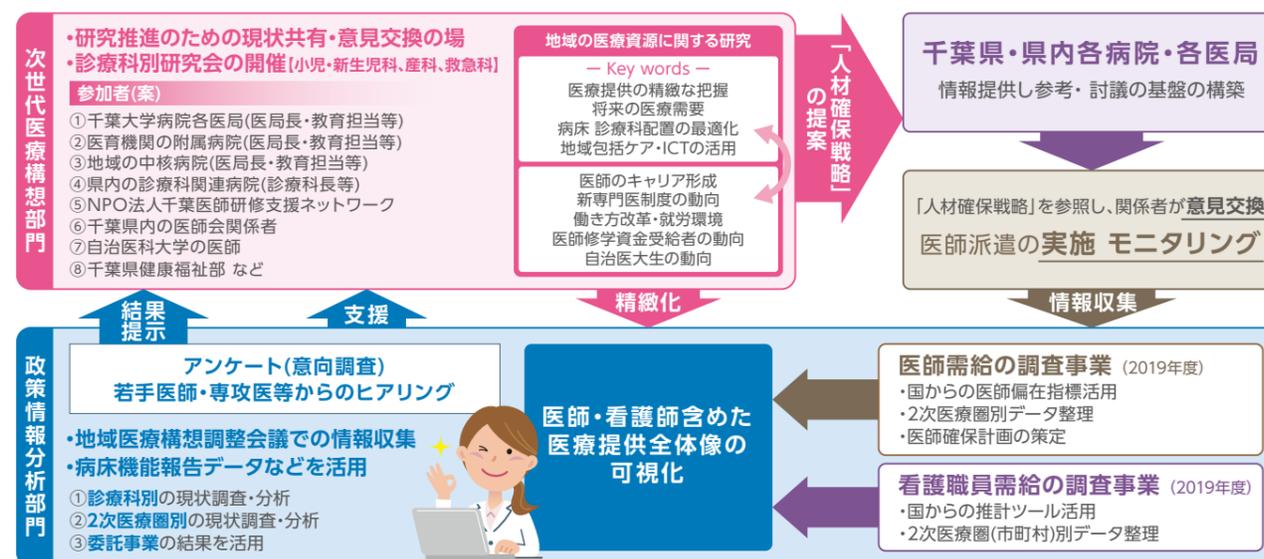
④今後の医療提供について、医療を受ける側である地域住民に周知する方策と合意形成モデルを検討する

とまとめられる。研究成果は当報告書などに集約し、当センターに開設されたホームページなどで積極的に発信していく。

当センターは2022年3月までの時限付きの設置を予定している。研究組織として「次世代医療構想部門」と「政策情報分析部門」の2部門から構成され（下図）、そこに大学内外から気鋭の人材を募った。メンバーは30～40代を中心に若手・中堅から構成され、新しく、挑戦的なプロジェクトに対して意欲的に取り組んでいる。学外の関係組織として、厚生労働省医政局や千葉県内の各医師会とも情報交換・連携を開始している。

このような性質を持つ部署は千葉県と千葉大学医学部が全国で先駆けて設置するものである。千葉県と千葉大学医学部、そしてなにより県内の医療機関はまさに「一連托生」と言える。対立構造ではなく建設的な合意形成を図り、「3方よし」の状態を作り、その結果として医療を受ける地域住民が納得でき、かつ持続可能な医療提供体制が提案できることを願っている。関係各位からの忌憚ないご意見並びにご支援をいただくことを切に願っている。

次世代医療構想センター 研究計画の全体像



メンバー紹介

よしむらけんすけ
吉村健佑



所属 千葉大学医学部附属病院 次世代医療構想センター 特任教授
千葉県医療整備課 医師確保・地域医療推進室

経歴 千葉大学医学部医学科卒業（医師）。
東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻修了（公衆衛生学修士）。
千葉大学大学院医学研究院博士課程修了（医学博士）。
千葉県内で精神科医・産業医として勤務後、2015年厚生労働省に入省、保険局・医政局にて、医療情報分野の政策立案と制度設計に関わる。
2017年国立保健医療科学院・主任研究官としてレセプトデータを用いた政策研究に従事。
2018年4月より千葉大学病院 特任講師となり、職場のメンタルヘルス対策、働き方改革、病院経営・管理学の実務と教育研究を担当。
2019年8月より設置された、次世代医療構想センターのセンター長・特任教授に就任。
また千葉県医療整備課で医師の確保と偏在対策に取り組んでいる。

専門 精神医学、産業保健、医療政策、公衆衛生。

資格 精神保健指定医、精神科専門医・指導医、社会医学系専門医・指導医、労働衛生コンサルタント（保健衛生）、医療情報技師。

委員歴 1. 日本精神神経学会
「精神科医・精神科医療の実態把握・将来計画に関する委員会」委員
「オンライン精神科医療検討作業班」委員
2. 日本産業衛生学会「遠隔産業衛生研究会」
3. 千葉県医師会「将来ビジョン委員会」副委員長

さとうだいすけ
佐藤大介



所属 千葉大学医学部附属病院 次世代医療構想センター 特任准教授

経歴 慶應義塾大学 総合政策学部 卒業
東京医科歯科大学大学院 修士課程修了（医療管理政策学）
東京医科歯科大学大学院 医療政策情報学 博士課程修了（医学）
2012年10月に東京大学医学部附属病院 企画情報運営部 / 企画経営部の助教として病院経営に従事。
2017年1月に厚生労働省 国立保健医療科学院 医療・福祉サービス研究部 主任研究官として、
2018年4月には厚生労働省 国立保健医療科学院 医療・福祉サービス研究部と
保健医療経済評価研究センターの主任研究官として研究に寄与。
2019年12月に千葉大学医学部附属病院 次世代医療構想センター 特任准教授に就任し、
次世代医療構想センター 副センター長として 政策情報分析部門にて地域医療構想、
働き方改革に関するデータ解析に取り組んでいる。

なるせひろし
成瀬浩史



所属 千葉大学医学部附属病院 次世代医療構想センター 特任助教

経歴 近畿大学 生物理工学部 遺伝子工学科卒業
慶應義塾大学大学院 医学研究科 修士課程修了（医科学）
ベンチャー広告代理店で広告制作やコンサルティング企業で営業などの経験を経て、
2012年8月に株式会社協和企画に入社し、編集や企画などを担当。
2016年7月より官民人事交流制度で厚生労働省 健康局 結核感染症課に出向。
感染症にかかわる広報の企画立案にかかわる。1年間任期を延長し、3年間の任期を終了し、
株式会社協和企画に帰任。
2019年8月の次世代医療構想センターの設立時より特任助教として着任し、現在に至る。

おかだれおな
岡田玲緒奈



所属 千葉大学医学部附属病院 次世代医療構想センター 特任助教

経歴 千葉大学医学部医学科卒業（医師）
千葉大学大学院医学研究院博士課程在学中
千葉県内での初期臨床研修 修了後、2012年より千葉大学医学部附属病院 小児科で専攻医研修を開始、2014年 日本小児科学会 小児科専門医を取得した。
2015年以降、小児血液・腫瘍をサブスペシャリティとして研修している。
2018年 千葉大学大学院医学研究院 小児病態学 博士課程に入学。小児白血病を中心とし、成人がん等を含めた悪性疾患における、マイクロRNAによる制御機構につき研究している。
2019年より、千葉県医師キャリアサポーターとして従事。
2019年8月 次世代医療構想センターの特任助教に就任。地域医療構想、医師の働き方改革、少子化に対応する、千葉県内の小児医療、新生児医療の整備に向けての検討を行っている。

専門 小児科学、小児血液・腫瘍学

資格 小児科専門医

たかほしのぞみ
高橋希



所属 千葉大学医学部附属病院 次世代医療構想センター 特任助教
千葉大学医学部附属病院 救急科・集中治療部 医員

経歴 2010年3月 千葉大学医学部医学科卒業
2015年4月 千葉大学医学部附属病院救急科・集中治療部医員
2015年4月 千葉大学大学院医学薬学府 4年博士課程先端医学薬学専攻
2019年3月 千葉大学大学院医学薬学府 4年博士課程修了
2019年4月 千葉大学医学部附属病院次世代医療構想センター特任助教
初期研修後、救急科を専攻し後期研修を修了した後に千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学講座に在籍し医学博士号を取得。
2019年より、千葉県医師キャリアサポーターとして従事。
2019年8月より次世代医療構想センター特任助教に就任し、救急領域における働き方の調査や、今後の課題の探索および解決に向けて活動を行っている。

専門 救急医学、集中治療医学

資格 日本救急医学会救急科専門医
日本集中治療医学会集中治療専門医

はなわしんすけ
埴真輔



所属 成田赤十字病院産婦人科 副部長
千葉大学医学部附属病院 次世代医療構想センター 特任助教

経歴 秋田大学医学部医学科卒業
筑波大学附属病院初期臨床研修医
千葉大学大学院医学研究院博士課程修了（医学博士）
筑波大学附属病院で初期臨床研修、成田赤十字病院で後期研修終了後、
2013年より千葉大学医学研究院生殖医学教室で産婦人科の修練と、子宮体癌の研究に関わる。
2017年大和市立病院で腹腔鏡手術の国内留学
2018年4月より千葉大学医学研究院生殖医学教室助教、学生指導、腹腔鏡手術の普及に取り組む
2019年より、千葉県医師キャリアサポーターとして従事。
2019年4月より成田赤十字病院で、腹腔鏡手術のさらなる普及と、婦人科腫瘍治療にあたり、
また次世代医療構想センター助教を併任し、千葉県周産期医療のさらなる発展を目指した取り組みを行う

専門 産婦人科学、婦人科腫瘍、低侵襲手術

資格 産婦人科専門医、指導医

委員歴 がん治療認定医、周産期専門医、婦人科腫瘍専門医
日本産科婦人科学会 未来委員会 若手委員（2017-2018）

もりたみり
森田美紀



所属 千葉大学医学部附属病院 次世代医療構想センター 技術補佐員

経歴 2008年10月 国立大学法人筑波大学システム情報エリア支援室 事務補佐員
2014年4月 国立大学法人筑波大学研究推進部研究企画課 事務補佐員
2017年4月 国立大学法人千葉大学研究推進部研究推進 事務補佐員
2019年12月より次世代医療構想センター事務補佐員を経て現在に至る。

さいとうひろき
齋藤博樹



所属 千葉大学医学部附属病院 次世代医療構想センター 客員研究員

経歴 2017年4月に株式会社 GENOVA に入社し、医療機関向けに広報戦略の提案営業、
ホームページ・動画制作ディレクション、既存顧客サポート業務（ウェブサイトアクセス解析、SEO、
MEO 対策等）、医療機関向け自動会計システム営業、社長室立ち上げ及び社長秘書業務、
ICTを活用した医療提供の在り方に関する調査・企画業務を担当。
2019年12月より次世代医療構想センターへ客員研究員として着任し、主にヒアリング調査全般を担当。

2019年度 活動年表

	研究活動	出来事
8月	1日 当センター設立 1日 WEBサイト公開 23日 第6回定例会開催 24日 当センターお披露目会	28日 facebook開始 28日 懇親会:厚生労働省・千葉県 31日 講演:千葉医療情報セミナー
9月	5日 事業紹介:千葉県医師会将来ビジョン委員会 7日 意見交換:自治医科大学千葉県夏季研修報告会 7日 講義:ちば医経塾 12日 意見交換:今後の医療・介護のあり方に係る有識者 13日 第7回定例会開催 17日 当センターパンフレット 初版リリース	17日 m3.comにて記事掲載 22日、23日 参加:千葉県周産期母子医療センター見学ツアーセミナー 27日 m3.comにて記事掲載 28日 参加:日本ヘルスコミュニケーション学会 28日 講演:日本公共政策学会関西支部の第12回関西支部大会
10月	4日 m3.comにて記事掲載 4日 講演:東京医科歯科大学 18日 意見交換:東京医科歯科大学 大学院歯科学総合研究科の東京都地域医療政策学講座	23日 講演:保健医療科学院 25日 第8回定例会開催 28日 医療政策セミナー 告知開始
11月	3日 講演:home coming party 8日 第9回定例会開催 9日 講演:福井大学医学部 9日 参加:医師の勤務環境整備に関する講習会 13日 オブザーバー参加:千葉地域医療構想調整会議 15日 講演:第32回日本総合病院精神医学会総会 17日 参加:ちば地域医療魅力発見セミナー2019 17日 参加:医師の働き方改革をみんなで考えるフォーラム	18日 オブザーバー参加:山武長生夷隅地域保健医療連携・地域医療構想調整会議 19日 オブザーバー参加:東葛南部地域保健医療連携・地域医療構想調整会議 21日 オブザーバー参加:東葛北部地域保健医療連携・地域医療構想調整会議 22日 第10回定例会開催 26日 第1回医療政策セミナー開催
12月	2日 当センターパンフレット(第2版)リリース 8日 参加:第4回Chiba Clinical Skills Boot Camp 2019 8日 参加:第3回オンライン診療研究会 10日 第2回医療政策セミナー開催	13日 第11回定例会開催 17日 第3回医療政策セミナー開催 ヒアリング調査:8件
1月	10日 第12回定例会開催 11日 参加:病院見学ツアー(主催:千葉県健康福祉部 医療整備課) 14日 第4回医療政策セミナー開催 20日 参加:小児臨床カンファレンス 22日 第5回医療政策セミナー開催 24日 第13回定例会開催	28日 第6回医療政策セミナー開催 27日 twitter開始 31日 オブザーバー参加:君津地域保健医療連携・地域医療構想調整会議 ヒアリング調査:9件
2月	3日 参加:市原地域保健医療連携・地域医療構想調整会議 5日 オブザーバー参加:安房地域保健医療連携・地域医療構想調整会議 7日 参加:東葛南部地域保健医療連携・地域医療構想調整会議	12日 オブザーバー参加:千葉地域医療構想調整会議 28日 第14回定例会開催 ヒアリング調査:18件
3月	7日 千葉医療構想フォーラム(延期) 13日 第15回定例会開催	30日 第16回定例会開催 ヒアリング調査:17件 診療報酬改定にかかわる告示

今後の活動予定

2020年度 当センターの活動予定

- ・ヒアリングマラソン(管理職級:約100名)実施
- ・医療政策セミナー(外部講師招聘など)開催
- ・「病院プロファイル」作成(医療資源配分案立案)
- ・「診療科別セミナー」開催・意見交換
- ・千葉県に専攻医を呼び込む広報媒体の政作支援

2021年度 当センターの活動予定

- ・医療政策セミナー(外部講師招聘など)開催
- ・「診療科別研究会」開催・政策提言
- ・人材確保戦略に基づく人材配置
- ・総括と2040年に向けた提言 など